

日本地震学会 2023 年度秋季大会 記者説明会資料

2023 年 10 月 16 日
公益社団法人 日本地震学会

日本地震学会の概要

公益社団法人日本地震学会は、地震学に関する学理及びその応用についての研究発表、知識の交換、及び内外の関連学会との連携を行うことにより、地震学の進歩・普及を図り、もってわが国の学術の発展に寄与することを目的としています。

1880 年 3 月 11 日に世界初の地震学会として日本地震学会が設立されました。1881 年 12 月の会員数は 117 人で、そのうち 62 人は日本に在住する外国人でした。この学会は 1882 年 12 月に解散し、活動は同年 6 月に発足した震災予防調査会などに引き継がれ、現在の地震学会が創設されたのは 1929 年 1 月でした。1993 年に日本地震学会と改め、2000 年 12 月に社団法人、2010 年 12 月に公益社団法人となりました。

今日、地震学のほか、固体惑星地球物理学、地震工学、その他の周辺分野の研究者・教育者・技術者など約 1,624 人の会員(2023 年 9 月 20 日現在、正会員 1,606 人、名誉会員 18 人、賛助会員 54 団体)からなる学会へと発展しました。

1. 日本地震学会 2023 年度秋季大会

日 程：2023 年 10 月 31 日（火）～11 月 2 日（木）
会 場：パシフィコ横浜アネックスホール（横浜市）（資料 8、9）
（横浜市西区みなとみらい 1 丁目 1－1）
（アネックスホールは、パシフィコ横浜展示ホール 2 階の最奥です）
主 催：日本地震学会
参 加 者 数：約 400 人/日(例年の参加者数から推定)
プログラム：資料 1 にタイムテーブル、ウェブに詳細
（<https://confit.atlas.jp/guide/event/zisin2023/top>）（資料 1）
セッション：一般セッション 20 件、特別セッション 3 件（資料 2）
講 演 数：口頭発表 225 件、ポスター発表 164 件、
ブ ー ス：団体展示 13 社、書籍販売 2 社、学術雑誌 1 件
受 賞 講演：10 月 31 日（火）（資料 3）
取 材：事前申込みが必要。資料 10 に従って取材をお願いいたします（資料 10）。
記者懇談会：10 月 31 日（火）18:45～19:45 パシフィコ横浜アネックスホール(地震学会ポ
スター会場 F203 奥)（横浜市西区みなとみらい 1 丁目 1－1）（資料 4）

2. 日本地震学会一般向けイベント

2.1 一般公開セミナー「関東大震災から 100 年－過去を学び、将来に備える－」（資料 7）

- ・基調講演「関東地震と横浜の被害」

翠川三郎（東京工業大学 名誉教授）

- ・特別講演 1「関東地震の地震像と首都直下地震」

酒井慎一（東京大学大学院 教授）

- ・特別講演 2「地殻変動から探る過去の関東地震と将来の大地震」

野田朱美（気象研究所 研究官）

- ・パネルディスカッション

日 時：2023 年 11 月 3 日（金・祝）

場 所：はまぎんホール ヴィアマーレ

（横浜市西区みなとみらい 3-1-1）

対 象：一般市民

主 催：日本地震学会、日本地震工学会

後 援：横浜市

協 力：京浜急行電鉄株式会社・横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校・

白山工業株式会社

取 材：事前申し込みが必要。資料 11 に従って取材をお願いいたします（資料 11）。

2.2 地震の教室

（1）地震の教室（親子向け）「地震計を作って、ゆれを測ってみよう！」（資料 5）

日 時：令和 5 年 11 月 3 日（金・祝）10:00～12:00

場 所：はまぎん こども宇宙科学館 B2 特別展示室

（横浜市磯子区洋光台 5 丁目 2 番 1 号）

（2）地震の教室（一般・教員向け）「ご家庭で、小・中・高の授業ですぐに使える地震を教える教材紹介」（資料 6）

日 時：令和 5 年 11 月 3 日（金・祝）10:00～12:30

場 所：はまぎん こども宇宙科学館 B2 特別展示室

（横浜市磯子区洋光台 5 丁目 2 番 1 号）

日本地震学会 2023 年度秋季大会タイムテーブル

日程 2023 年 10 月 31 日 (火) ～ 11 月 2 日 (木)

会場 パシフィコ横浜アネックスホール (横浜市)

大会受付: アネックスホール出入口付近

A会場: アネックスホール内 A会場

B会場: アネックスホール内 B会場

C会場: アネックスホール内 C会場

D会場: アネックスホール内 D会場

授賞式および記念講演: A会場

ポスター会場: アネックスホール内ホワイエ+F203

団体展示: アネックスホール内ホワイエ+F203

		A会場	B会場	C会場	D会場
10 月 31 日 (火)	09:30～ 12:15	S08. 地震発生の物理	S23. 大正関東地震から 100 年	S13. 地殻内流体と地震 S03. 地殻変動・GNSS・ 重力	S22. 能登半島北東部の 群発地震と M6.5 の地震
	13:30～ 14:45	S08. 地震発生の物理	S04. テクトニクス	S03. 地殻変動・GNSS・ 重力	S22. 能登半島北東部の 群発地震と M6.5 の地震
	15:00～ 16:45	S20. 授賞式および記念講演 (A会場)			
	17:00～ 18:30	ポスターセッション S03. 地殻変動・GNSS・重力, S04. テクトニクス, S08. 地震発生の物理, S14. 地震予知・予測, S15. 強震動・地震災害, S16. 地盤構造・地盤震動, S17. 津波, S22. 能登半島北東部の群発地震と M6.5 の地震, S23. 大正関東地震から 100 年			
11 月 1 日 (水)	09:30～ 12:15	S08. 地震発生の物理	S02. 地震計測・処理シ ステム	S17. 津波	S15. 強震動・地震災害
	13:30～ 16:45	S08. 地震発生の物理 S09. 地震活動とその 物理	S02. 地震計測・処理シ ステム S14. 地震予知・予測	S06. 地殻構造 S05. 地球熱学 S12. 岩石実験・岩石力 学・地殻応力	S15. 強震動・地震災害 S16. 地盤構造・地盤震 動
	17:00～ 18:30	ポスターセッション S01. 地震の理論・解析法, S02. 地震計測, S05. 地球熱学, S06. 地殻構造, S07. 地球及び惑星の深部構造と物性, S09. 地震活動とその物理, S11. 地震に伴う諸現象, S12. 岩石実験・岩石力学・地殻応力, S18. 地震教育・地震学史, S19. 地震一般・その他, S21. 情報科学との融合による地震研究の加速			
	19:00～ 21:00	懇親会 (会場: Fisherman's Market, みなとみらい東急スクエア 2 階)			
11 月 2 日 (木)	09:15～ 12:00	S09. 地震活動とその 物理	S19. 地震一般・その他 S21. 情報科学との融合 による地震研究の加速	S10. 活断層・歴史地震 S01. 地震の理論・ 解析法	S18. 地震教育・ 地震学史
	13:15～ 16:30	S09. 地震活動とその 物理	S21. 情報科学との融合 による地震研究の加速	S01. 地震の理論・ 解析法	S07. 地球及び惑星の内 部構造と物性

注: S11 の口頭発表と S13 のポスター発表はありません。

開催セッション

【一般セッション】

(S01) 地震の理論・解析法、(S02) 地震計測・処理システム、
(S03) 地殻変動・GNSS・重力、(S04) テクトニクス、(S05) 地球熱学、
(S06) 地殻構造、(S07) 地球及び惑星の内部構造と物性、(S08) 地震発生の物理、
(S09) 地震活動とその物理、(S10) 活断層・歴史地震、(S11) 地震に伴う諸現象、
(S12) 岩石実験・岩石力学・地殻応力、(S13) 地殻流体と地震、
(S14) 地震予知・予測、(S15) 強震動・地震災害、(S16) 地盤構造・地盤震動、
(S17) 津波、(S18) 地震教育・地震学史、(S19) 地震一般・その他、
(S20) 学会各賞受賞講演会

【特別セッション】

(S21) 情報科学との融合による地震研究の加速

コンビナー: 加納 将行(東北大学) 縣 亮一郎(海洋研究開発機構) 寒河江 皓大(産業技術総合研究所) 加藤 慎也(東京大学地震研究所)

近年の情報科学技術の著しい発展は、地震学・地震工学にベイズ統計学や AI 等を活用した様々な技術開発をもたらし、地震研究を加速させている。本セッションは、情報科学と当該分野の知見を組み合わせた研究に関する情報交換と議論の場を提供する。基礎的な理論研究から、解析技術の開発、実観測データへの適用に至るまで、また萌芽的なものから発展的なものまで、様々な研究発表を広く募集する。

(S22) 能登半島北東部の群発地震と M6.5 の地震

コンビナー: 平松 良浩(金沢大学理工研究域地球社会基盤学系) 西村 卓也(京都大学防災研究所) 岩田 知孝(京都大学防災研究所) 石山 達也(東京大学地震研究所)

2 年以上に亘り活発な地震活動や非定常地殻変動が継続する能登半島北東部において、2023 年 5 月 5 日にマグニチュード 6.5 (最大震度 6 強) の地震が発生し、建物の倒壊や斜面災害などの被害が生じた。地震活動域はマグニチュード 6.5 の地震後に海域に拡大し、そこには活断層帯が位置している。本セッションでは、この長期間継続する地殻活動や M6.5 の地震に関連して、様々な分野からの研究成果を一堂に会し、幅広い観点から議論を行う。

(S23) 大正関東地震から 100 年：関東地方における地震研究の展開

コンビナー: 勝俣 啓(北海道大学) 林田 拓己(建築研究所) 友澤 裕介(鹿島建設)

首都圏において甚大な被害をもたらした 1923 年大正関東地震の発生から今年で 100 年を迎える。本セッションでは大正関東地震を対象としたこれまでの研究成果に関する発表を広く募集する。また、関東地方および周辺域を対象としたテクトニクス・長期評価・強震動予測・地震防災・耐震工学などの最新の研究成果ならびに各種提言についても発表を歓迎する。

受賞記念講演と授賞式

日 時：2023 年 10 月 31 日（火）15:00～16:45

会 場：A 会場（F205+F206）

【日本地震学会賞】

趙大鵬（東北大学）

受賞対象業績名「トモグラフィー手法による地球内部ダイナミクスの解明」

【若手学術奨励賞】

奥脇 亮（筑波大学）

受賞対象研究「高自由度な震源過程イメージングによる破壊成長の複雑性と断層形状
の関係の究明」

久保田 達矢（防災科学技術研究所）

受賞対象研究「固体・流体地球を考慮した海底圧力データ解析による地震・津波・火山
噴火現象に関する研究」

溜瀧 功史（気象研究所）

受賞対象研究「地震識別手法の高度化に基づく地震動即時予測の改善と特異な地震活
動の解明」

【論文賞】（授賞式のみ）

受賞対象論文：Improvement on spatial resolution of a coseismic slip distribution using
postseismic geodetic data through a viscoelastic inversion.

著者：F. Tomita, T. Iinuma, Y. Ohta, R. Hino, M. Kido & N. Uchida

掲載誌：Earth Planets Space (2020), 72, 84

受賞対象論文：Weak faults at megathrust plate boundary respond to tidal stress.

著者：T. Tonegawa, T. Kimura, K. Shiraishi, S. Yabe, Y. Fukao, E. Araki, M. Kinoshita, Y.
Sanada, S. Miura, Y. Nakamura & S. Kodaira

掲載誌：Earth, Planets and Space (2021), 73, 89

受賞対象論文：Evolution of the geological structure and mechanical properties due to
the collision of multiple basement topographic highs in a forearc accretionary wedge:
insight from numerical simulations.

著者：A. Miyakawa, A. Noda & H. Koge

掲載誌：Progress in Earth and Planetary Science (2022), 9, 1

2023 年 10 月 16 日
公益社団法人 日本地震学会

第 54 回記者懇談会のご案内

10 月 31 日（火）～11 月 2 日（木）に開催されます日本地震学会 2023 年度秋季大会におきまして、下記の日程で記者懇談会を開催いたします。

取材活動で大変お忙しいところ恐縮ですが、ご出席いただければ幸いです。なお、現地対面開催のみとし、オンライン中継は行いません。

本懇談会に参加されます報道関係者の方は、10 月 26 日までに秋季大会ホームページ【プレス向け情報】<https://www.zisin.or.jp/press> の参加登録フォーム（Google フォーム）からお申し込みください。

記

第54回 日本地震学会 記者懇談会

日時：2023年10月31日（火）18:45～19:45

開催方法：学会会場における対面開催（オンライン中継はありません）

開催場所：パシフィコ横浜アネックスホール（地震学会ポスター会場 F203 奥） アネックスホールは、パシフィコ横浜展示ホール 2 階の最奥です
（〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい 1 丁目 1-1）

出席者：小原一成（会長）、篠原雅尚（広報委員長）、
地震学会役員、広報委員、地震学会会員

- 1) 地震学会の活動、2023年度の事業計画の紹介 （小原会長）
- 2) 話題提供
酒井 慎一 氏（東京大学大学院情報学環・学際情報学府 教授）
「関東地震と首都直下地震 ～その予測と現状把握～」

3) 質疑応答

連絡先・問い合わせ先 （公社）日本地震学会事務局
TEL：048-782-9243、 e-mail: zisin@tokyo.email.ne.jp

地震の教室「親子向け」

地震計を作って、
ゆれを測ってみよう！

身の回りの物
百均ショップで購入できる物
DIY ショップで購入できる物 } で作成！

- 日 時** 令和 5 年 11 月 3 日（金・祝）AM の部：10:00～（12:00 終了予定）
- 場 所** はまぎん こども宇宙科学館 B2 特別展示室
（横浜市磯子区洋光台 5 丁目 2 番 1 号）
- 対 象** 親子 44 組（中・高校生は子ども同士も可）
定員に余裕があれば、当日参加も可。
横浜市在住、在学の方を優先します。
申込者多数の場合は、PM の部（14:00～）での参加となる場合もあります。
- 参加費** 無料（事前申込を行った場合は、保護者の方など高校生以上の方も科学館入館料は不要です。当日参加の場合は、科学館入館料（高校生以上は 400 円、小中学生は 200 円）が別途必要となります。）
- 申込先** （公社）日本地震学会 2023 年親子教室 担当係 まで 親子の氏名、学年等を記し、電子メールでお願いします。
申込時に電子メールへ記す内容の詳細は、<https://www.zisin.or.jp/pub> をご覧ください。
ssj2023-oyako@catfish.dpri.kyoto-u.ac.jp

締切：10 月 22 日（日）

同日（11 月 3 日（金・祝）10:00～12:30）、同じ会場で開催される一般・教員向け教室「小・中・高の授業ですぐに使える“地震を教える教材紹介”」の見学も可能です。

同日（11 月 3 日（金・祝））13:00（予定）からはまぎんホール ヴィアマーレで開催される一般公開セミナー「関東大震災から 100 年 一過去を学び、将来に備える」へもお越しください。

問い合わせ先：

（公社）日本地震学会 2023 年 親子教室 担当係（ssj2023-oyako@catfish.dpri.kyoto-u.ac.jp）
URL: <https://www.zisin.or.jp/pub>

主催：（公社）日本地震学会

会場提供：はまぎん こども宇宙科学館

協力：関西地震観測研究協議会 広報分科会

2023.11.3 (金・祝) 地震の教室「一般・教員向け」

事前申込
不要ご家庭で、
小・中・高の授業で
すぐに使える

地震

を教える
教材紹介

厚紙

小麦粉

ペットボトル

寿司のふた

芋ようかん



断層、地震の揺れ、液状化など、
理科の授業で使える教材を紹介します。
教材レシピの配布もあります（先着順）。

日 時	令和 5 年 11 月 3 日（金・祝）10：00～12：30
-----	---------------------------------

場 所	はまぎん こども宇宙科学館 B2特別展示室 (横浜市磯子区洋光台 5 丁目 2 番 1 号)
-----	---

対 象	地震に興味がある一般の方（幼児～大人）， 幼稚園等の先生，および小・中・高等学校等の先生
-----	---

参加費	無 料 （ただし、科学館入場のための入場料は別途必要です。）
-----	--------------------------------

11 月 3 日（金・祝）13:00（予定）からはまぎんホール ヴィアマーレで開催される
一般公開セミナー「関東大震災から 100 年 -過去を学び、将来に備える-」へもお越しください。
(本教室と同じ会場で同時開催する、親子向け地震の教室の見学も可能です。)

問い合わせ先：（公社）日本地震学会事務局（zisin@tokyo.email.ne.jp）

URL: <https://www.zisin.or.jp/pub>

主催:公益社団法人 日本地震学会 会場提供：はまぎん こども宇宙科学館

日本地震学会2023年度秋季大会一般公開セミナー

関東大震災から100年

ー過去を学び、将来に備えるー

プログラム

第1部 13:00~14:35

基調講演：「関東地震と横浜の被害」



翠川 三郎

東京工業大学 名誉教授

特別講演 1：「関東地震の地震像と首都直下地震」



酒井 慎一

東京大学 大学院情報学環・学際情報学府 教授

特別講演 2：「地殻変動から探る過去の関東地震と将来の大地震」



野田 朱美

気象庁気象研究所 研究官

第2部 14:45~16:00

パネルディスカッション：

「切迫する首都直下地震にどう備えるか 一産学官の取り組み」

コーディネーター



小平 秀一

海洋研究開発機構 海域地震火山部門 部門長

パネリスト



島村 昭一

京浜急行電鉄 鉄道本部 安全推進部長



川島 正裕

横浜市 総務局 危機管理室危機管理部 地域防災課 課長



田川 貴章

横浜サイエンスフロンティア高等学校 主幹教諭

可搬型地震動シミュレーター
地震ザブト/
体験会体験時間：
12:00 ~ 13:00
16:00 ~ 17:00

主催：公益社団法人日本地震学会・公益社団法人日本地震工学会

後援：横浜市

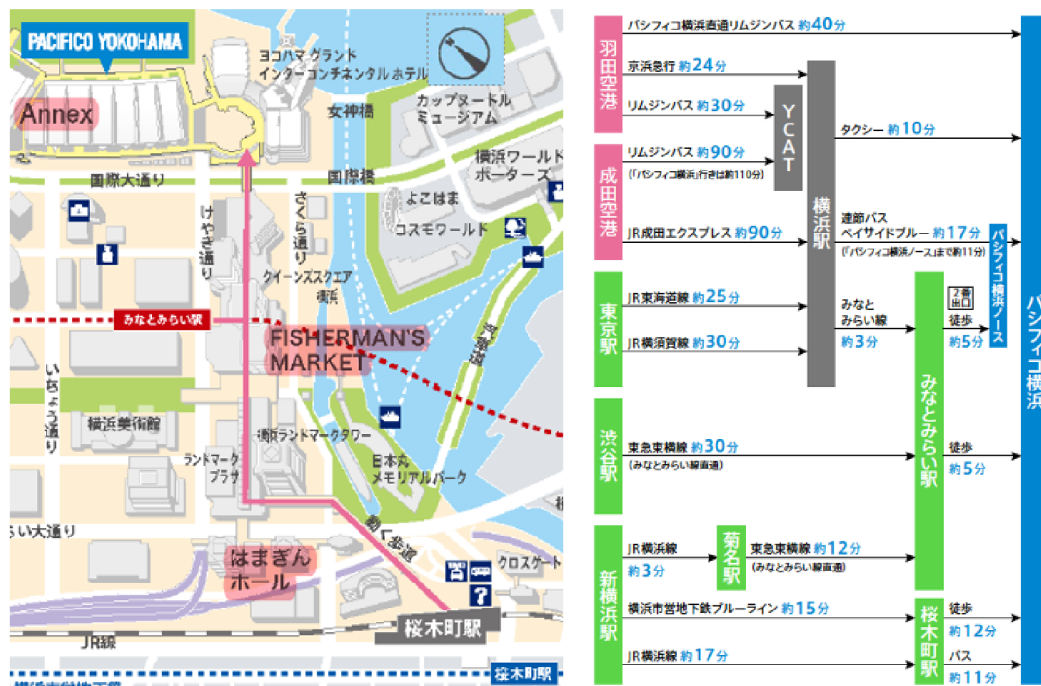
協力：京浜急行電鉄株式会社・横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校・白山工業株式会社

お問い合わせ：

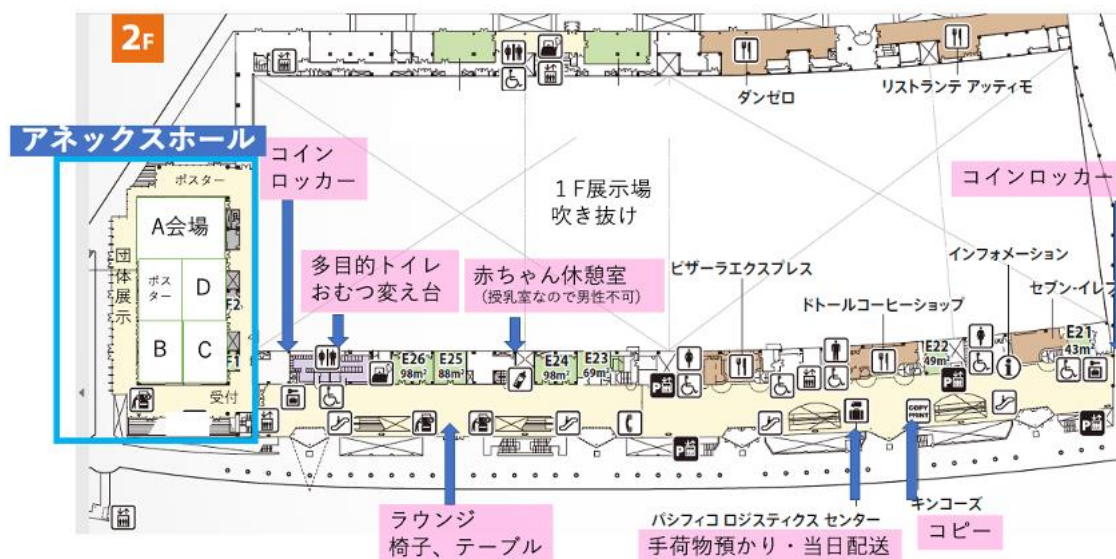
日本地震学会事務局

E-mail: zisin@tokyo.email.ne.jp

会場へのアクセス



会場付近の案内図



会場配置図

大会受付：アネックスホール入り口付近

A 会場：F205+F206

B 会場：F201

C 会場：F202

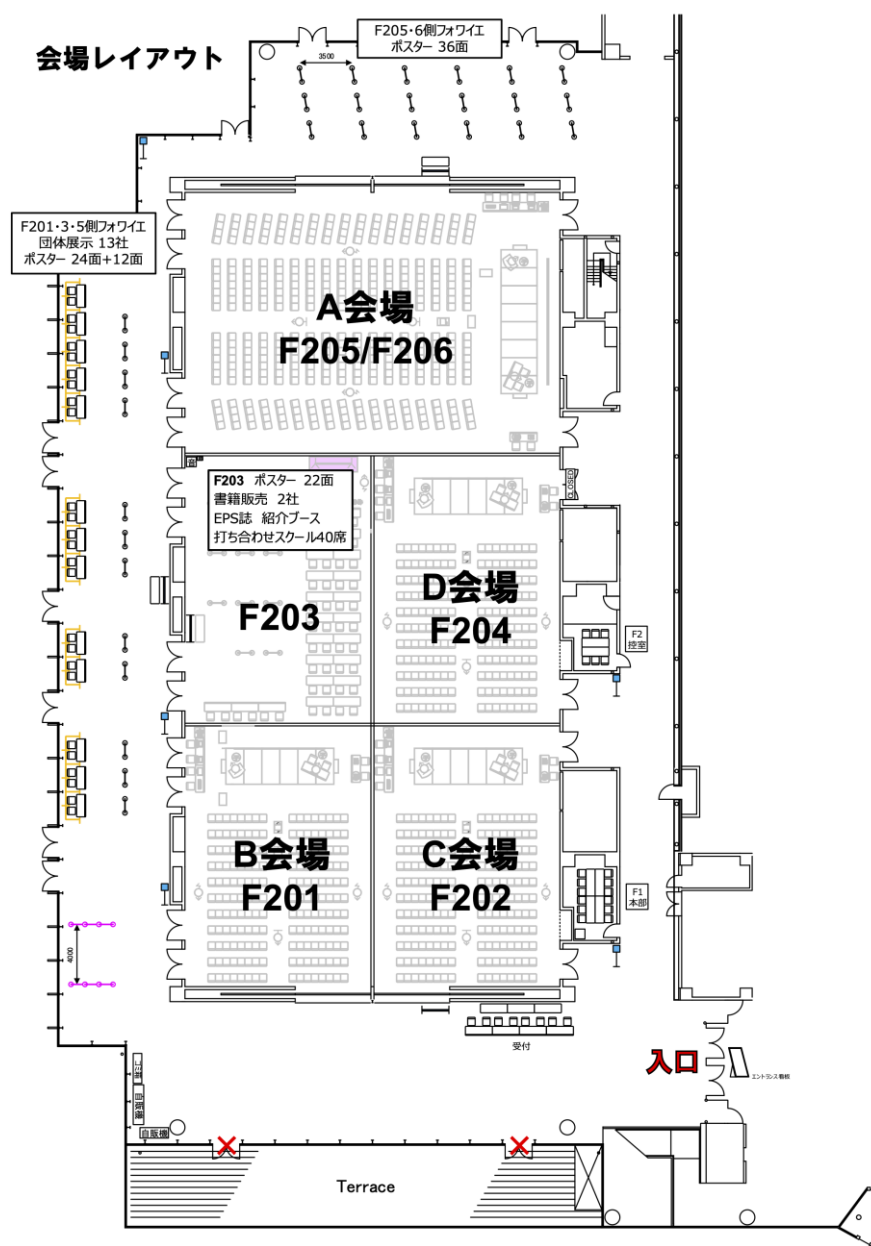
D 会場：F204

ポスター会場：フォワイエ(F201 正面・F203 正面・F205 正面、F205 横・F206 横)、
ならびに F203

団体展示：

通常展示：フォワイエ (F201 正面、F203 正面、F205 正面)

書籍販売：F203



報道関係者各位

2023 年 10 月 16 日
公益社団法人 日本地震学会

秋季大会（本大会）の取材についてのお願い

1. 取材登録

参加を希望される方は下記フォームに入力いただきお申込みください。お申込みいただいた方には、後日、会場への入場についてご案内をお送りいたします。

参加登録：Google フォーム

（リンク先は右記から：<https://www.zisin.or.jp/press>、
もしくは直接、右の QR コード）

申込期限：2023 年 10 月 26 日（木）



なお、取材をされる方の参加登録料は発生いたしません。また、会場内では見えるところにも名札・自社腕章の着用をお願いいたします。

2. 講演会場での取材

発表の撮影・録音が必要な場合は、必ず事前に座長及び発表者の許可をお取りください。また、証明・フラッシュ等のご使用はできるかぎりご遠慮ください。講演会場内での取材は最小限にとどめ、ご静粛をお願いします。

3. インタビュー

インタビュー等につきまして、日本地震学会は仲介いたしません。会場にて発表者と直接コンタクトをお取りください。また、インタビューは講演会場外で行ってください。なお、学会発表したものであっても発表者の論文執筆の都合等により発表者が報道されることをお断りする場合があります。発表者の要望に沿った形での取り扱いにご協力をお願いいたします。

4. 講演予稿集

発表概要をまとめた電子版講演予稿集（閲覧用パスワード料金：3,500 円）を販売しています。購入をご希望の場合は、上記参加登録フォームからお申込みください。秋季大会に参加せず予稿集購入のみをご希望の場合は、「件名：予稿集購入希望」として地震学会事務局までメールでお申込みください。

事前問合せ先：

日本地震学会広報委員会 E-mail: zisin-koho@tokyo.email.ne.jp

日本地震学会事務局 E-mail: zisin@tokyo.email.ne.jp , Web: <http://www.zisin.jp/>

〒330-0845 埼玉県さいたま市大宮区仲町 2-80-1 KS・DiO 205

TEL: 048-782-9243, FAX: 048-782-9254

大会期間中の問合せ先：

公益社団法人日本地震学会事務局

TEL: 080-9192-2699

E-mail: ssj-program@tokyo.email.ne.jp

注：大会会場への直接のお電話はご遠慮ください。

日本地震学会 2023 年度秋季大会 一般公開セミナー 取材についてのお願い1. 取材の事前登録

日本地震学会 2023 年度秋季大会 一般公開セミナー の取材を希望されるメディア関係の方は、遅くとも 1 週間前までの登録 (<https://forms.gle/kjL3AgU65o4CXUR89>) をお願いしております。登録がお済みでないメディア関係の方は至急、日本地震学会事務局（以下、事務局）へお知らせください。

取材メディアの登録申込期限：2023 年 10 月 27 日（金）

ホール内に取材メディアの場所をあらかじめ確保するためです。ご協力をお願いいたします。また音声の提供が必要な場合には、事前に事務局へご相談ください。

2. 取材の注意事項

- ① 当日は取材前に必ず受付をお願いします。
- ② カメラ等を設置する場合には、原則として事務局が指定した場所をお願いします。とくに会場内通路での撮影は、緊急時に避難の妨げとなりますので、お断りします。
- ③ 取材にあたっては参加者のプライバシー保護に十分、注意・配慮してください。
- ④ 講演者等へのインタビューにつきましては、事務局は仲介をいたしません。会場において講演者等と直接コンタクトをお取りください。
- ⑤ 会場内での取材活動については、事務局の指示ならびにアナウンス等にしがってください。指示等にしがっていただけない場合には、取材をお断りすることがあります。
- ⑥ その他、取材、放映、掲載等によって問題が発生した場合でも、主催者は一切の責任を負いません。

3. 一般的注意事項

- ① 来場者用の駐車場はありません。
- ② ホール客席内での飲食はできません。
- ③ 会場へのお問い合わせはご遠慮ください。

お問い合わせ

日本地震学会事務局

TEL: 048-782-9243

（学会準備ならびに会期中の 10/30-11/2、ならびに一般公開セミナー当日は、
Tel: 080-9192-2699）

e-mail: zisin@tokyo.email.ne.jp